

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 救急部 磯川 修太郎

【研究責任者】

聖路加国際病院 救急部 磯川 修太郎

【研究代表者】

京都大学 環境安全保健機構 附属健康科学センター 石見 拓

病院以外の場所で心停止してしまった方に関する研究

1.研究の対象

聖路加国際病院救命救急センターを受診した、すべての病院外で発生した心停止症例の方

2.研究の目的・方法

院外心停止例の搬送先病院の治療体制、搬送後の集中治療内容、社会復帰率等に関するデータを集積し、搬送先選定基準および治療ストラテジーを検討する。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2028年5月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

〈基本情報〉年齢、性別、時間経過等。

〈病院前救護記録〉心肺停止の目撃、発生場所、胸骨圧迫の有無、除細動の有無、心電図波形、薬剤投与、気道確保等。

〈病院到着後記録〉病院収容時刻、来院時の心電図波形、身長・体重、中枢体温、血液データ、体外循環の有無、冠動脈カテーテル検査の有無、1ヶ月・90日生存、脳機能予後等。

4.外部への試料・情報の提供

外部のデータセンターへのデータの提供を行いますが、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5.研究組織

研究代表者：京都大学 環境安全保健機構 附属健康科学センター

部門長・教授 石見 拓

参加施設：計 132 施設 (<http://www.jaamohca-web.com/list/>)